



◆アレルギー支援ネットワーク 通信◆



NO. 98 2015. 2. 1

※等幅フォントでご覧いただくと最適に表示されます。

日中の太陽が顔を出しているところは暖かく、春の訪れを感じられるようになってきました。しかし、インフルエンザや胃腸炎など、まだまだ流行しております。手洗い、うがい、早寝早起きなどしっかり行い、引き続き、病気に負けない体づくりを心がけていきたいですね。それでは、今月のメルマガをお楽しみ下さい♪

===== も く じ =====

- 1、特別掲載！育み庭園
- 2、注目!!第10期アレルギー大学開講記念講演&アレルギーっ子のフェア
- 3、2月限定！寝具のお得なセット価格キャンペーン
- 4、賛助会員からのメッセージ Food Shop くえーぶ
- 5、第10回 千葉アレネット情報
- 6、事務局の窓辺 新スタッフの紹介
- 7、アレルギーっ子の防災
  - 第16回 「救援物資（アレルギー対応備蓄食）輸送訓練－3」防災士中根輝彦
- 8、アレルギーが心配な保護者の方へ
  - ★桑名の会「桑名アレルギーっ子生まれ！」からのメッセージ
  - ★★2月「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ
- 9、おすすめ♪講習会・イベント情報のお知らせ
- 10、Gooddo（グッドゥ）でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

=====

1、特別掲載！育み庭園

私はフリーとして、たまに保育園の給食室に入ることがあります。皮を剥いても剥いても、減っていかない里芋の山。削いても削いてもなくならないごぼうの束に、ひえ～となりますが、子どもたちにおいしく食べてもらいたいなと思いながらやる作業は、やりがいのある仕事です。

子どもたちが、食べているところを覗きにいき、「今日のニンジン、おいしいと思うけどな～、ウカイ先生が切ったから～」なんてつぶやいて、自分が刻んだ食材をアピールしています。子どもからは、「ウカイ先生のハナクソは入れないでね」と言われます。

給食室に入っていて気が付いたことが一つ。自分がむいたリンゴと給食室の先生がむいたリンゴは、表情？表面が違うのです。自分がむいたリンゴは、デコボコした感じですが、給食の先生がむいたリンゴはクルンっと丸くて柔らかい顔。おにぎりも全然違う。自分のにぎったものが石ころか岩に思えるほど、おいしそうに見えるおにぎり。これぞ“おむすび”という感じなのです。こういのが、母の味になるんだろうなと思いました。“母の味”がする給食。いいですね。

でも、たまには“父の味”を味わうのもいいと思いませんか？後半に入り各クラスでもクッキングの取り組みが始まりました。きりんさんは、親子クッキングもありました。休みは、もしかしたらお父さんの出番がくるかも。ホットプレートでおもちを焼いたり、お父さんお鍋もいいかも。親子で手軽に楽しめるクッキング、結構あります。子どもやお母さんたちに喜ばれる機会を作ってみ

てはいかがでしょう？

池内わらべ保育園  
鶯飼

---

## 2、注目!!第10期アレルギー大学開講記念講演&アレルギーっ子のフェア

---

3月7日(土)・8日(日)に「アレルギーっ子のフェア」を開催致します♪  
今回も、盛りだくさんのイベントを企画しております!!

昨年大好評でした「わくわくスタンプラリー抽選会」を今年も開催致します。  
その日の出展ブースのスタンプを全て集めていただければ、どなたでも豪華なアレルギー関連商品  
が当たる可能性、大です!

\*\*\*\*\*

「第10期アレルギー大学開講記念講演&アレルギーっ子のフェア」  
会場：名古屋国際会議場 2号館 展示室211・212  
開催日：3月7日(土) 10:00~17:00 3月8日(日) 10:00~16:00  
\*\*\*\*\*

詳しい内容は後日、アレルギー支援ネットワークのホームページに掲載致しますので、  
楽しみにしててください。

---

## 3、2月限定!寝具のお得なセット価格キャンペーン

---

### 2月限定! 寝具のお得なセット価格キャンペーン

◆この機会に見えない敵を撃退して、快適な環境を手に入れましょう◆

アレルギー疾患(喘息、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、鼻炎など)のある方の7割~8割は、  
ダニやハウスダストにも反応しやすいので、室内環境の対策のうち特に寝具の対策がとても大切です。

#### ◆ダニのお気に入りの場所を知っていますか?◆

一般的に人が一晩にかく汗の量はコップ1杯言われています。湿気と体温で暖かくなった布団はダニの大好物。さらにアカやフケ、チリやホコリといったダニのエサが豊富で、おまけに繊維の中にもぐりこみ隠れられるため、布団はダニが繁殖する格好の場所となってしまいます。布団の丸洗いを一度も行ったことがない方や、寝具のダニ対策をが気になっている方は、是非このお得な機会に寝具のダニ対策を始めてみませんか。

#### ◆商品価格◆

アレルギー支援ネットワーク会員様・非会員様共通で、(2)(3)のセットをご購入いただいた方には、シーツ送料無料・防ダニ枕カバー(43×63cm)を1セットにつき1枚プレゼント!

#### アレルギー支援ネットワーク会員様対象価格

(※アレルギーの会への還元金対象外ですのでご了承ください。)

**(1)丸洗いと防ダニシーツ お買い得セット**

【布団の丸洗い+防ダニシーツ+シーツ送料】

○敷き布団シングルサイズの場合

通常定価 ¥11,380 → ¥10,000(税込み)

○掛け布団シングルサイズの場合

通常定価 ¥12,460 → ¥11,000(税込み)

**(2)敷きマットと丸洗い お得セット**

【敷きマット+布団の丸洗い+防ダニシーツ】

○丸洗い・防ダニシーツサイズが敷きシングルサイズの場合

通常定価 ¥59,400 → ¥52,920(税込み)

○丸洗い・防ダニシーツサイズが掛けシングルサイズの場合

通常定価 ¥60,480 → ¥54,000(税込み)

**(3)まとめ買いセット**

【敷きマット+掛け布団(シングルサイズ)+掛け防ダニシーツ・シングルサイズ】

定価 ¥72,144 → ¥64,800(税込み)

**アレルギー支援ネットワーク非会員様対象価格**

**(1)丸洗いと防ダニシーツ お買い得セット**

【布団の丸洗い+防ダニシーツ+シーツ送料】

○敷き布団シングルサイズの場合

通常定価 ¥13,540 → ¥12,000(税込み)

○掛け布団シングルサイズの場合

通常定価 ¥14,620 → ¥13,000(税込み)

**(2)敷きマットと丸洗い お得セット**

【敷きマット+お布団の丸洗い+防ダニシーツ】

○丸洗い・防ダニシーツサイズが敷きシングルサイズの場合

通常定価 ¥83,160 → ¥74,520(税込み)

○丸洗い・防ダニシーツサイズが掛けシングルサイズの場合

通常定価 ¥84,240 → ¥75,600(税込み)

**(3)まとめ買いセット**

【敷きマット+掛け布団+掛け防ダニシーツ・シングルサイズ】

定価 ¥98,820 → ¥86,400(税込み)

※詳細やお申し込みについてはホームページの[アレルギー対象商品共同購入](http://www.all-net.com)をご確認ください。

<http://www.all-net.com/cart/>

※丸洗いの流れについては、こちらをご覧ください<http://www.all-net.com/info/info02/info02-05/>

※会員申し込みについての詳細はこちらをご覧ください。

<http://www.all-e-net.com/aboutus/aboutus07/aboutus07-01/>

#### ◆丸洗いで撃退！今お使いのお布団のダニ対策◆

みなさんは天日干しをするとダニ退治ができるとおっしゃいませんか？確かに、干した後しばらくは乾燥効果があります。しかし、一晩眠れば、すぐに汗をかいてお布団には湿気がこもります。実はダニは60℃以上の温度にならないと死にません。夏の日にお布団を天日干しすると、お布団の表面温度は50℃近くになりますが、肝心のダニはお布団の中に逃げ込んでしまいます。冬は、温度が下がりますから効果は低くなります。

#### ●定期的にお布団は丸洗いしましょう

お布団を丸洗いすることで、ダニやダニの死がいや糞を除去できます。しかし残念ながら半年もたてばダニは、再び増えてきます。お布団をお手入れなしで使用すれば半年でフケ・アカもたまり、月日がたつとダニのエサとなる汚れが必ず蓄積していきます。布団は1年に一度、定期的に洗浄して中綿の汚れとダニアレルゲンを取り除く事が大切です。

防ダニシーツを併用する場合は、2～3年に1度の丸洗いでOKです。

#### ●布団丸洗いのポイント(業者選び)

- (1)最低3時間以上、60～80℃の「熱処理」を行うこと
- (2)すすぎの水は、循環水でなく流水洗いであること

※アレルギー支援ネットワークでは、大木産業株式会社と共同開発した特別の工程で、お布団の丸洗いを行っています。安心してご利用いただけます。しかも、東海4県は引き取り無料です。

(ご希望の方には無料で代替布団のレンタルもあります。〈但し、アレルギー専用工程で丸洗いされているレンタル布団ではありません〉。)

今までのお手入れの状況や寝室の環境にもよりますが、お布団の使用年数が10年以上の場合は残念ながら「丸洗い」では改善の期待ができませんので、処分して買い替えましょう。

#### ◆ダニを住まわせない！ダニ対策アイテムのご紹介◆

#### ●防ダニ(高密度)オリジナルシーツ(各サイズ)

- (1)針穴までダニが侵入しないように、縦横のつなぎ目や、ファスナー部分に接着テープを使いアイロンで接着
- (2)「長綿」を利用した、「あや織」。これまでの高密度の綿よりきめ細かく、洗濯洗いに優れる
- (3)ダニの数を低レベル(10匹/㎡)にコントロール

※防ダニシーツを掛けるだけでは、ダニ対策は不十分です。ダニの大きさは通しませんが、お布団が古く丸洗いしていませんと、ダニの糞や死骸が、粉状となり外に出してしまいます。

#### ●エンドレスファイバー(超長繊維のポリエステル繊維)掛け布団(シングルサイズ)

(1)ハウスダストの軽減

- ・超長繊維の為、布団綿からのハウスダストの基になるホコリの離散が少ない
- ・制電綿交織ブロード使用によりハウスダストの吸着が軽減される

(2)ダニの侵入を防止・・・ダウンプルーフ生地使用でダニの侵入を防止

(3)ウオッシュャブル対応・・・ダニ撃退に対応した丸洗い及び乾燥が容易

●三つ折敷きマット(102×209×8.0(厚み))

(1)クリーンで衛生的

- ・空隙間が多く水はけが良く洗濯乾燥性に優れている
- ・ダニの餌となる頭皮等が付着しにくい

(2)ダニの生息条件を取り除くことができる

- ・構造上、通気性がよく、湿気がこもらない
- ・構造上、睡眠時の体から出る水分を発散させる

(3)メンテナンスが簡単

- ・家庭で簡単に洗淨ができ、管理が容易である
- ・三つ折の為、ベランダにて簡単に乾燥殺菌ができる

皆様の寝具のお悩み、ダニ対策のご相談を承りますので、お気軽にご相談ください。

ご相談は [info@alle-net.com](mailto:info@alle-net.com) または、アレルギー支援ネットワークTEL052-485-5208 でお待ちしております。

---

#### 4、賛助会員からのメッセージ Food Shop くえーぶ

---

はじめまして。沖縄県那覇市首里で小さな自宅ショップとして、アレルギー対応食品専門店をやっています“FoodShop くえーぶ”です。

お店の名前「くえーぶ」には、“食べモノに良縁がある人と”という意味のうちなーぐち(沖縄方言)『くえぶー(食福)』の想いを込めています。

私自身、子供の食物アレルギーを始めとした様々なアレルギー症状と日々奮闘している4人の子の母でもあります。

日々の子どもの治療や食事に向き合っているうちに

「一緒に情報交換をしたり、悩みを共有し支え合える仲間作りが出来る場が欲しい。」

「同じアレルギーで悩んでいるご家族もたくさんいるのでは？」

「“食べる楽しさ”そして“食べる幸せ”をもっと感じてもらえるお手伝いが出来たら」との思いからお店をOPENしました。

観光立県である沖縄ですが、観光や外食をするにしてもアレルギー対応のお店も少なく食材も手に入りにくい。食材の購入手段も、ネット購入がほとんどで送料負担も大きい。

また、沖縄独特の風習行事では親族が集まり食事をする事も多くあるのですが、周囲の理解が得られず悩んでいる方々がたくさんいます。

まずは、私自身がきちんとしたアレルギーについて知り学びたい。  
そして、アレルギー対応の食品の販売だけでなく、アレルギーのある方も無い方も共に正しい知識や情報を得ることができ、理解の輪が広がり食べることの幸せや楽しさをたくさん感じることが出来る環境作りのお手伝いをしていきたいと思い、この度賛助会員にさせていただきました。

食物アレルギーやアトピーの治療で頑張っているお子さんの、日々の食事で悩まれてるご家族、観光で沖縄にいらしてる方。  
アレルギーは無いけど安心安全な食品を探しているという方も大歓迎です☆

お店を OPEN してまだ 2 年目の「FoodShop くえぶ」ではありますが、皆さまと一緒に成長し歩んで行きたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。  
HP や Facebook もしていますので、ぜひ覗いてみてください☆

HP : <http://kuebu.jp/>

Facebook ページ : <https://www.facebook.com/foodshopKuebu>

---

## 5、第 10 回 千葉アレネット情報

---

NPO 法人千葉アレルギーネットワーク 副理事長 桐谷 利恵と申します。

寒さ厳しい季節ですがいかがお過ごしでしょうか。いつもとはちょっと趣向を変えてアレルギー大学やノンアレカフェが無い日はどんなことをしているかご紹介したいと思います。

事業を行う上で事業の収益で利益があげられれば一番良いのですが、なかなか難しいです。助成金に応募したりということを行っているのですが、今年度ノンアレカフェでちばの WA 地域づくり基金の事業指定プログラムに採択され、寄付金を集めるお手伝いをいただいています。

1/16 は来年度の応募に向けて、プレプレゼンがありました。本番のプレゼンテーションの前に、「共感を得るプレゼン」を行うためにはどうしたらいいのかを、応募団体やちばの WA の財団理事とともに考える機会になっています。

NPO の活動をしていると「伝える」ということがとても大切です。アレルギーを知らない人に私たちの考えていることを正確に、短い時間に伝えるのは難しいことです。なかなか上手く出来るようにはなりません。寄付を集めるために行っている研修ですが、アレルギーを知らない人たちの前で繰り返しプレゼンをする良い機会となっております。

研修の様子はちばの WA 地域づくり基金のブログに詳しく掲載されています。

WA 地域づくり基金のブログ <http://blog.canpan.info/chibanowafund/>

寄付サイト <http://chibanowafund.org/?info=717>

### 【会員募集】

千葉アレルギーネットワークでは会員の募集を行っております。個人会員、個人サポーター、企業サポーターの 3 種類ございます。詳しくは千葉アレルギーネットワークにお問い合わせください。

### 【アレルギー大学千葉会場終了式】

第9期アレルギー大学では千葉会場でも上級コースを終了した方が11名いらっしゃいます。2月14日午後には千葉市生涯学習センターにて終了式を行います。詳細につきましてはこれからですがメーカーさんにお話を伺えるように交渉しております。後日のご案内またはHPのアップを楽しみにしてください。

### 【2月のノンアレカフェ】

2月23日（金）11時半から14時までです。

メニューはHPをチェックしてください。

ーノンアレカフェ・レシピー

「ノンアレカフェ」で好評だったレシピを紹介します。

シェフ 田嶋 美秋

#### ★さつまいもムース★

普通に美味しいサツマイモのムースをアレっ子のために工夫しました

材料

さつまいも 300g

砂糖 100g

豆乳 300cc

豆乳ホイップ 200cc

ゼラチン 5g

詳しい作り方と画像はクックパッドをご覧ください。

<http://cookpad.com/recipe/2864265>

---

## 6、事務局の窓辺 新スタッフの紹介

---

初めまして、去年の12月からスタッフとして事務所に入った仲佳代です。

私と支援ネットは、アレルギー大学受講生から始まり、あいち小児での病院研修、栄養士派遣事業での栄養士活動と、長い間御縁がありました。

これからは、事務所でもスタッフの一員として、頑張らせて頂きます。  
何かととらない点はございますが、よろしくお願ひ致します。

---

## 7、アレルギーっ子の防災

### 第16回 「救援物資（アレルギー対応備蓄食）輸送訓練-3」

---

メルマガをお読みの皆さん、こんにちは。防災士の中根輝彦です。  
今回も災害復旧支援・防災におけるアレルギー支援の取り組み事例について紹介いたします。

今回は、「救援物資（アレルギー対応備蓄食）輸送訓練」について紹介します。

第5回では、愛知県西尾市ー宮城県仙台市間の町内会・自主防災会による訓練、第8回では、愛知県名古屋市ー新潟県三条市間のNPO法人・ボランティア団体による訓練を取り上げました。これら事例の続編・類似例となります。

前回（第16回）原稿の結びの部分で、今回は、「救援物資（アレルギー対応備蓄食）輸送訓練－2」として…、と予告しましたが、これまでの原稿を振り返ると、救援物資の輸送訓練に関する原稿は、3つめとなります。付番の訂正をさせていただきます。

第5回「事例：救援物資（アレルギー対応備蓄食）搬送訓練」 … – 1

第8回「救援物資（アレルギー対応備蓄食）輸送訓練－1」 … – 2

今回第16回「救援物資（アレルギー対応備蓄食）輸送訓練－3」

第5回では、宮城県仙台市宮城野区福住町町内会と愛知県西尾市西野町小学校区自主防災会連絡協議会による訓練（2013年11月10日実施）について紹介しました。今回はその続編となります。福住町町内会は毎年11月の第2日曜日を訓練日としており、2014年も11月9日に実施されました。

2013年度はアレルギー対応のアルファ化米「安心米」1食パックを80食分届けましたが、2014年度は別のものを届けることにしました。先方からの品目指定はなく、こちらで選定してよいことになったので、「全学栄 救給カレー」40食分にしました。

救給カレーについては、こちらをご参照下さい。

株式会社SN食品研究所 全学栄 救給カレー

<http://www.snfoods.co.jp/products/zengakueiinfo/zengakuei/zengakuei-emergency/9932/>

「救給カレー」を選定した一番の理由は、先方の訓練では毎年定番になっている訓練の炊き出しとしてカレーライスがあることから、このメニューはアレルギー対応になっていますか？アレルギー対応の必要性を理解していますか？対応事例としてこのような商品もありますよ、というメッセージを込めて送りたいと考えたこと。

カレーライスのルーには、アレルゲンが含まれる食材が使われていること、子どもに限らず大人のだれもが大好きなカレーライスをみんなと一緒に食べられない寂しさに気付かされたことなどがきっかけです。食物アレルギーの対応に取り組む皆さんにしてみれば、当たり前のことかもしれませんが、私にとっては、食物アレルギーの対応に取り組む活動にかかわり始めて、いまさらながら気づかされた、防災の取り組みの新たな視点です。

「救給カレー」を選定した2つめの理由は、アレルギー対応食品の事例を共有したいという思いから、前回とは違うものを送りたいと考えたこと。

福住町町内会は、東日本大震災で被災しました。各地から救援物資が多く集まり、町内で消費しきれない物資を、近隣地域のみならず岩手から福島まで広範囲の地域へ再配布する活動に取り組みました。この活動からも、アレルギー対応の必要性についても発信してもらえようという期待があったからです。今回届けた「救給カレー」は、町内の備蓄として、他の被災地への支援物資として、あるいはアレルギー対応の啓発用品として活用してくれるものと期待しています。

「救給カレー」を選定した3つめの理由は、自分で発注作業を経験することで、発注先・手続き・費用・発注から入荷までの必要日数などを知っておきたいと考えたこと。

第7回原稿「アレルギー患者団体の共助の仕組みづくり－1」で、アレルギー関係団体による共同備蓄ネットワークの提案をしました。「そこまで必要か？」との問いかけもしつつ、「備蓄量も生産量も十分でないならやはり必要では？」との考えを示しました。今回の「救給カレー」発注は、この疑問を検証するためでもありました。



実際に発注してみてわかったことは、賞味期限3年（1095日）は備蓄食として充分で、余裕のある平常時に入手しておけばよいけども、発災後に緊急発注して入荷次第被災地へ届けるといような対応はできないということ。完全受注生産品であり、入荷までに約1か月かかること。注文受け付けは毎月締切日が決まっており、タイミングが悪いと翌月扱いとなってしまうこと。最少発注単位が40個でこれ以下の少数では発注できないこと。

最近、大手食品メーカーがアレルギー対応の子ども向けカレーを開発し、食品スーパーの陳列棚にもいろいろな商品が並ぶようになりました。除去されているアレルギー品目、賞味期限、価格、入手までに必要な日数、最少発注単位、味のバリエーションなど、さまざまと思いますが、自分の子どもにとって最適なものはどれか、よく検討して備えておきたいですね。どんな備蓄食品にも保存期限があります。期限が近付いたら消費しつつ新しいものに入れ替える「ローリングストック」も忘れずにしましょう。

アレっ子だって、被災時だって、やっぱり食べたいカレーライス。今回は、災害備蓄食、炊き出しメニューとしてのカレーライスについて考えてみました。

今回は、「アレルギー対応の防災訓練-3」として、仙台市福住町町内会の訓練事例を紹介します。

防災士 中根輝彦

日々つぶやいています。

@TeruhikoNakane

内容は筆者個人の考え方に基づくものです。アレルギー支援ネットワークを代表するもの、方針を反映したものではありません。

ご意見ご感想をいただけると嬉しいです。次の原稿を書く励みになります。アレルギー支援ネットワークの事務局まで、お寄せ下さい。

宛先：info@alle-net.com

---

## 8、アレルギーが心配な保護者の方へ

### ★桑名の会「桑名アレルギーっ子集まれ！」からのメッセージ

---

皆さんこんにちは。「桑名アレルギーっ子集まれ！」の亘と申します。

私たちは三重県桑名市周辺地域にお住まいの、アレルギーっ子育児をしている方を対象に、2004年から活動を始め、昨年12月で10周年となりました。

もともと10年前、まだ食物アレルギーという言葉も今ほど世間に知られていない時に、アレルギーっ子を育てているお母さん同士が、「周りに理解してもらえない辛さ、不安を少しでも共有し、相談し、ホッとできる場所を作りたい」と設立されたのがきっかけです。

私自身も、初めての子が生後2カ月で食物アレルギーと診断され、アレルゲン（卵・小麦・乳等々多品目）の完全除去+母乳だったため私自身も除去を言い渡され、不安と絶望の日々を送っていました。

アレルギーの知識も全くなく、色々な本を読みあさり、ネットの情報に踊らされ、目の前で真っ赤になってかゆがっているわが子を目の前に、身も心もボロボロになっていたときに、支援センターの保育士さんからこの会の事を紹介していただき、とても救われました。

やはり、本やインターネットの文章の情報より、目の前で元気に遊んでいる子どもたちを育ててきたママさんの経験談のほうが、私自身には説得力があり、そしていつでも相談し理解してもらえる安心感がとても居心地の良いものでした。

今、私たちの会は二つの役割を持っています。

一つは前述したように、「サークル」として、アレルギーっ子育てをしているお母さんの心を少しでも軽くできる居場所作り。  
アレルギーと診断されたばかりの不安なお母さんの相談や悩み事に皆で経験談を話したり、アレルギー大学を受講し、最新情報をお伝えし、アドバイスできる事があればお話をしたり。  
また、病院や園、学校などの情報交換や、アレルギーに対応している食品やお店などの情報交換等、月に1回の定例会のほか、随時メーリングリストを利用して情報を共有しています。  
去年は、定例会以外に、調理実習やアレルギーの子でも食べられるお菓子の試食会を兼ねたクリスマス会を行いました。

もう一つは「患者会」として、地域や行政への取り組み。  
東海アレルギー連絡会でのテーマとなっている「防災」と「学校給食」について、まずは少しでもアレルギーの事を知ってもらおうと活動をしています。

「防災」については昨年、桑名防災支援ネットという防災ボランティア団体と提携し、ボランティア連絡協議会祭りで、アレルギーに留意した炊き出しを行いました。  
メニューがカレーライスだったため完全に対応する事は難しく、「カレー&ライス」として、まずはご飯のみ提供し、都度アレルギーは無いか声かけをしながら、希望者にカレーをかけて提供するという方法をとりました。  
また、配布場所に原材料票を張り出し、アレルゲンとなり得るものにマーカーを引き、注意喚起をしました。  
実際被災時はそのようなまだるっこしい事は出来ないかもしれませんが、まずは「食物アレルギー」をアピールし、カレーをかけなければ食べられるんだという意識をもってもらうための取り組みとなりました。

地域の防災訓練については、去年は運営側に回ることはできず、当日炊き出し担当の方に原材料表をのこしてもらい、アレルギーに留意する注意文とともに掲示をさせていただきました。  
今年は運営側に入れたらと思います。

また今年も防災ボラさんと提携し、「防災×アレルギー」をテーマにした取組を進めていきます。

まずは2月22日（日）10時から桑名市民会館1階展示室にて、「災害時の食物アレルギーについて考える」を題材に講演会を行います。  
講師は桑名市内でアレルギー専門医として小児科を開業されている近藤久先生と、アレルギー支援ネットワーク理事の中西さんに、それぞれの視点から被災時のアレルギーについてお話をさせていただきます。  
アレルギーをお持ちのご家族はもちろん、地域に携わる方や、アレルギー児に携わる方等、たくさんの方の方に来ていただきたいと思っています。

「学校給食」に関しては、桑名市では「卵と乳の除去」には対応してもらえますが、除去すると成り立たない食品に関しては一部弁当持参となります。

また、除去品目が多かったり小麦のように除去が難しい場合は完全弁当持参となります。

ただ、現在メンバーさんのほとんどが未就学児のお母さんで、なかなか学校での経験談を提供していただく機会が少なく、何をどのように進めていけばよいのか模索しているのが現状です。

なので、会では小中学生のお母さんのメンバーさんを募集しています。

定例会が平日なので、参加するのが難しくても、随時別日を設けて集まることも可能です。

この取組には経験をされているお母さんのご意見ご協力がとても重要です。

一度だけでもお話してもいいよと思われる方がいらっしゃれば、ぜひご連絡いただければと思います。



長くなりましたが、毎回5～10名ほどで、子どもを連れて仲良くワイワイやっております。  
自由参加ですので、お気軽にお越しください。

桑名アレルギーっ子集まれ！

亘 咲智

---

## 8、アレルギーが心配な保護者の方へ

★★2月「アレルギー児の親の交流会」開催のお知らせ

---

食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、ぜん息など、アレルギーのお子さんの事、アレルギーかな？と、お悩みのある方、スキンケアや食事の事、園や学校についてなど、私たちと一緒に話をしませんか？どこの交流会へも参加可能です。

交流会を実施している区外、或いは近郊の市町にお住まいの方の参加やお問合わせも多く、ご要望の多いところから順に交流会の開催準備をすすめています。

会に参加ご希望の方は、アレルギー支援ネットワーク事務局までお気軽にお問い合わせください。皆さまのご参加をお待ちしております。

【対象】0歳～中学生位までのアレルギー児の保護者

【参加費用】各交流会に確認して下さい。

【各地の患者会】

<http://www.alle-net.com/network/network04/network04-03/>

【アレルギー支援ネットワーク事務局】

電話：052-485-5208

URL：<http://www.alle-net.com/>

---

## 9、おすすめ♪勉強会・イベント情報のお知らせ

---

アレルギーに関する勉強会・イベント情報などをホームページにて掲載しております。  
皆さまの情報交換の場として、是非ご活用ください。

詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.alle-net.com/info/info07/info07-08/>

---

## 10、Gooddo（グッドゥ）でアレルギー支援ネットワークを応援して下さい！！

---

アレルギー支援ネットワークは、ソーシャルグッドプラットフォーム gooddo（グッドゥ）に参加しております。

<http://gooddo.jp/gd/group/alliesien/?md=fb>

上記のリンクから gooddo のアレルギー支援ネットワークのページに行き、毎日ぜひ『応援する！』をクリックして下さい。（クリックにお金はかかりません）

クリックによって 20～1000 ポイントがアレルギー支援ネットワークの支援のために加算され、ポイントに応じて応援企業から支援金が「アレルギー支援ネットワーク」に届けられます。

他にも gooddo 内ではいいね！やお買い物でもご支援頂く事ができます。  
ぜひ「応援する！」「いいね！」でご支援、ご協力をお願いいたします！

<http://gooddo.jp/gd/group/alliesien/?md=fb>

### ▼gooddo（グッドゥ）とは？

自分の応援したい社会貢献団体を、誰でも、今すぐ、簡単に応援することができるソーシャルグッドプラットフォームです。

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

お問い合わせ：info@alle-net.com

---

=====  
★メールアドレスの変更や、このメールマガジンに関するお問合せは  
asn-mailmagazine@alle-net.com（メルマガ編集部）までお願いします。

また、今後、アレルギー支援ネットワークのメールマガジンを希望されない方は、お手数ですが、件名に「配信停止希望」と書いてメールをお送りください。（メールマガジン配信準備の都合上、配信停止手続きと行き違いでお届けする場合がございますが、ご了承ください。）

★メルマガの転載について

無断転載・転送を禁じます。アレルギーの会などが活動で使用する場合は、メルマガ編集部 asn-mailmagazine@alle-net.com までお尋ねください。

なおメールマガジンのメールアドレスには、返信はできません。ご注意ください。

☆☆☆みなさまからのご質問を募集中！アレルギーや支援ネットワークに関することなんでも OK です。ぜひお気軽にどうぞ☆☆☆

-----  
★みなさまからのご要望、お便り、アレルギーについての疑問などお寄せください。

発行/編集 認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク

◇事務局◇

453-0042 名古屋市中村区大秋町 2-45-6

▽TEL : 052-485-5208      ▽E-mail : info@alle-net.com

☆◆-----